

平成29年度2月補正予算の概要

京 都 市

今回の補正予算は、「民泊」対策のほか、国の補正予算を活用し、市営住宅の耐震化を進めるとともに、中央市場の施設整備を実施する。

そのほか、国庫支出金返還金や利用者が見込みを上回った障害者自立支援給付費などに要する経費を補正する。

1 補正予算の規模

(単位：百万円)

会 計 名	補正前の規模	補 正 額	補正後の規模
一般会計	784,157	3,646	787,803
国民健康保険事業特別会計	177,150	873	178,023
介護保険事業特別会計	136,290	411	136,701
後期高齢者医療特別会計	18,543	504	19,047
中央卸売市場第一市場特別会計	5,267	2,663	7,930
中央卸売市場第二市場・と畜場特別会計	972	2,721	3,693
土地区画整理事業特別会計	386	繰越明許	386
水道事業特別会計	62,300	157	62,457
今回補正しない特別会計	529,802	-	529,802
合 計	1,714,867	10,975	1,725,842

2 補正予算の概要

(1) 「民泊」対策の推進（一般会計）

住宅宿泊事業法に基づく条例等の周知など

(2) 国の補正予算を活用した事業の推進（一般会計、中央卸売市場第一市場特別会計、中央卸売市場第二市場・と畜場特別会計）

市営住宅耐震改修工事，中央市場及び中央市場（食肉市場）再整備事業

(3) その他（一般会計，国民健康保険事業特別会計，介護保険事業特別会計，後期高齢者医療特別会計，土地区画整理事業特別会計，水道事業特別会計）

国庫支出金等返還金，障害者自立支援給付費，子どものための教育・保育給付等，山林の管理の瑕疵に起因する事故に係る損害賠償，職員退職手当，後期高齢者医療広域連合保険料納付金，水道事業基金積立金

3 補正予算の内容

(1) 「民泊」対策の推進

ア 一般会計

(保健福祉局)

「民泊」対策の推進 4,000千円

30年6月の住宅宿泊事業法の施行に先立って3月から開始される届出受付を見据え、同法に基づく条例等の周知や民泊通報・相談窓口の増員等を行う。

(2) 国の補正予算を活用した事業の推進

ア 一般会計

(都市計画局)

市営住宅改善事業 109,000千円

債務負担行為設定(30年度及び31年度 222,909千円)

国の補正予算を活用し、大受市営住宅第1棟の耐震改修工事を実施する。

イ 特別会計

(産業観光局)

中央市場施設再整備事業 2,663,000千円

中央市場の施設整備について、国の補正予算に伴い、30年度に予定していた施設整備のうち、追加認証を受けた部分について補正する。

中央市場(食肉市場)施設再整備事業 2,721,000千円

(うち一般会計繰出金29,000千円)

中央市場(食肉市場)の施設整備について、国の補正予算に伴い、30年度に予定していた施設整備のうち、追加認証を受けた部分について補正する。

(3) その他

ア 一般会計

(保健福祉局)

国庫支出金返還金(生活保護費) 1,077,000千円

28年度の生活保護費等国庫支出金に超過収入があったため、国庫返還を行う。

障害者自立支援給付費 1,298,000千円

[予算現額27,704,355千円 執行見込額29,002,355千円]

介護給付費等が当初見込よりも多く、不足が生じるため増額補正を行う。

(子ども若者はぐくみ局)

国単価改定に伴う子どものための教育・保育給付等の増額 602,000千円

国人事院勧告に伴う保育単価の増改定等により、不足が生じる見込みのため増額補正を行う。

・ **子どものための教育・保育給付 555,000千円**

[予算現額 36,748,157千円 執行見込額 37,303,157千円]

・ **民間社会福祉施設単費援護（プール制補助金） 47,000千円**

[予算現額 3,083,509千円 執行見込額 3,130,509千円]

なお、増額影響分を既定予算で対応できるもの（児童福祉施設措置費 30百万円）については、補正予算を計上しない。

(都市計画局)

山林の管理の瑕疵に起因する事故に係る損害賠償 8,000千円

台風21号の影響により、本市が管理する山林に存する腐朽した樹木の倒木等が生じ、隣接する建物等を破損させたため、所有者に賠償金を支払う。

(行財政局)

職員退職手当 424,000千円

[予算現額 5,895,836千円 執行見込額 6,319,836千円]

特例退職者が見込みより多く、職員退職手当に不足が生じるため、増額補正を行う。

イ 特別会計

(保健福祉局)

国庫支出金返還金（国民健康保険） 873,000千円

28年度の療養給付費等国庫支出金に超過収入があったため、国庫返還を行う。

国・府支出金返還金（介護保険） 411,000千円

28年度の介護給付費等国庫支出金及び府支出金に超過収入があったため、国庫等返還を行う。

後期高齢者医療広域連合保険料納付金 504,000千円

（うち一般会計繰出金95,000千円）

当初想定より、被保険者数が増加したことに伴い、京都府後期高齢者医療広域連合への納付金額が増加し、予算額に不足が生じることとなったため、増額補正を行う。

(上下水道局)

土地売却収入の基金への積立 157,000千円

上下水道局旧厚生会の福利厚生施設用地等の売却代金を水道事業基金に積み立てる。

3 補正予算の財源内訳

(1) 一般会計

障害者自立支援給付費 649
 子どものための教育・保育給付等 270
 市営住宅改善事業 48

障害者自立支援給付費 324
 子どものための教育・保育給付等 135
 後期高齢者医療繰出金 71

(単位：百万円)

項目	補正額	内 容
特定財源	1,558	国支出金 967, 府支出金 530, 市債61
一般財源	2,088	地方交付税 1,577, 減収補てん債 511
合 計	3,646	

国庫支出金返還金（生活保護費） 1,077
 職員退職手当 424
 障害者自立支援給付費 325
 子どものための教育・保育給付等 197
 中央市場（食肉市場）施設再整備事業繰出金 29
 後期高齢者医療繰出金 24
 山林の管理の瑕疵に起因する事故に係る損害賠償 8
 「民泊」対策の推進 4

市営住宅改善事業 61

<参考> 地方交付税の29年度交付額見込

(単位：億円)

	当初予算 A	交付見込 B	増減 B-A=C	11月補正 D	2月補正 E	残額 C-D-E
地方交付税 (臨時財政対策債を含む)	1,077	1,104	27	11	16	0

(2) 特別会計

(単位：百万円)

会計名	経費	特定財源	左の内訳
国民健康保険事業特別会計	873	873	繰越金 873
介護保険事業特別会計	411	411	過年度収入 164, 繰越金 247
後期高齢者医療特別会計	504	504	保険料 409 一般会計繰入金 95
中央卸売市場 第一市場特別会計	2,663	2,663	府支出金 851 市債 1,812
中央卸売市場 第二市場特別会計	2,721	2,721	府支出金 399, 市債 2,293 一般会計繰入金 29
水道事業特別会計	157	157	基金収入 157

4 繰越明許費補正

関係機関との協議に時間を要したこと等により繰越明許費を設定する。

(1) 一般会計

(環境政策局) (150,000千円)

南部クリーンセンター第二工場(仮称)建替え整備 150,000千円

(行財政局) (1,042,000千円)

新庁舎整備事業 1,026,000千円

地籍調査事業 6,000千円

京都市防災マップの更新【水災害編】 6,000千円

防災情報システム・防災行政無線整備 4,000千円

(文化市民局) (349,000千円)

宝が池公園体育館(仮称)整備 309,000千円

京都市西京極総合運動公園陸上競技場兼球技場改修工事 40,000千円

(産業観光局) (35,000千円)

京都伝統産業ふれあい館リニューアル事業 15,000千円

市内産木材総合需要拡大事業の充実(木材乾燥施設整備支援) 20,000千円

(保健福祉局) (165,000千円)

衛生環境研究所と京都府保健環境研究所の共同化による整備事業 77,000千円

深草墓園における樹木型納骨施設整備事業 88,000千円

(都市計画局) (225,000千円)

駅等のバリアフリー化の推進 101,000千円

市内周辺部における生活交通の維持・確保に係る民間バス事業者への支援

15,000千円

市営住宅改善事業 109,000千円

(建設局) (4,318,000千円)

先斗町通無電柱化事業 253,000千円

西羽束師川支川改修 250,600千円

JR嵯峨野線京都・丹波口間新駅設置事業 1,684,760千円

鴨川東岸線整備 413,000千円

伏見西部第三地区区画整理事業 236,471千円 など

(2) 特別会計

(産業観光局)

中央卸売市場第一市場特別会計 (2, 663, 000千円)

中央市場施設再整備事業 2,663,000 千円

中央卸売市場第二市場・と畜場特別会計 (2, 721, 000千円)

中央市場 (食肉市場) 施設再整備事業 2,721,000 千円

(建設局)

土地区画整理事業特別会計 (56, 000千円)

伏見西部第三地区区画整理事業 49,000 千円

伏見西部第五地区区画整理事業 7,000 千円

(参考) 国の平成29年度補正予算(第1号)を活用した本市の事業について

国の補正予算を積極的に活用し、2月補正予算に計上するとともに、今年度の当初予算に計上していた事業についても追加で採択されるよう、国費の確保に努めた。

国補正予算を活用し実施する本市の事業

(単位:百万円)

	事業費	国費	市債	一般財源
1 2月補正予算に計上する事業【再掲】	5,493	1,298	4,166	29
市営住宅改善事業	109	48	61	0
中央市場施設再整備事業	2,663	851	1,812	0 ※
中央市場(食肉市場)施設再整備事業	2,721	399	2,293	29 ※
2 当初予算に計上していた事業に国費を充当して実施するもの	125	79	46	0
(1) 道路整備	105	59	46	0
京都広河原美山線(鞍馬北工区)	29	16	13	0
宇多野嵐山山田線(長辻通) (無電柱化事業)	46	26	20	0
銀閣寺宇多野線(銀閣寺道) (無電柱化事業)	30	17	13	0
(2) 林業振興対策事業	20	20	0	0
市内産木材総合需要拡大事業 (木材乾燥施設整備支援)	20	20	0	0 ※
合 計	5,618	1,377	4,212	29

※ 当該事業の国費は、京都府を通じて収入するため、予算上は府支出金で計上

国の平成29年度補正予算(第1号)に計上された国費 2.7兆円

- | | |
|--------------------------|-------|
| ① 生産性革命・人づくり革命 | 0.5兆円 |
| ② 災害復旧等・防災・減災 | 1.3兆円 |
| ③ 総合的なTPP等関連政策大綱実現に向けた施策 | 0.3兆円 |
| ④ その他喫緊の課題等への対応 | 0.6兆円 |